

平成 31 年 4 月 7 日 執行

# 大阪府議会議員選挙（大阪市鶴見区選挙区）選挙公報

大阪府選挙管理委員会

## 未来への責任を果たす！ 教育こそ豊かな未来への One Osaka! 原動力!!



★ 教育向上で鶴見区を **日本一の文教地区** へ!

★ 交通インフラの強化充実で **さらなる発展** を!

★ 災害に強いまち、  
福祉医療の充実で **ひとに優しいまち** を!

★ 広域一元化と  
優しくスピーディな **基礎自治体** の実現!

経歴  
昭和48年5月生まれ、鶴見区緑一丁目在住  
信愛幼稚園、みどり小、緑中、清風高、同志社大法学部政治学科卒  
代議士公設第二秘書、社会福祉法人元理事長  
大阪市議員(1期)、大阪府議会議員(2期) **鶴見区生まれ**  
維新市議団 副幹事長、維新府議団 副幹事長、  
決算特別委員長、健康福祉常任副委員長 歴任 **鶴見区育ち**

# 徳村 祐朗

大阪維新の会公認

## 自民党公認 公明党推薦

政治を志す者として成し遂げたいこと。言い換えるならば、鶴見区民、大阪市民のみならずの「お約束」です。川崎ひろきは、次の3つの政策・主張を柱として大阪府政に取り組みます。

# 鶴見区を 守り抜く

**1 鶴見区を大阪ナンバーワンの  
住みたい街・子育てしたい街に!**

大阪市域でも西区や天王寺区と並んで、鶴見区は「住みたい街」の上位に挙げられる街ですが、それら2区を抜き去り、鶴見区を「圧倒的ナンバーワンの住みたい街・子育てしたい街」とすることを目指します。

**2 大阪行政の修正と適正化**

2つあるから、1つなくす。8年間で大阪の自治は大きく変わってしまいました。ムダをなくすどころか、必要なものがなくなってしまいました。短絡的、場当たり的、そして、刹那的な「劇場型地方自治」は、ここでもう終わりにし、「本当に豊かな大阪」を創ります。

**3 将来を見据えた経済成長の促進**

大阪経済にとって必要なのは、都市としての懐の大きさ、つまり、都市としての許容量（潜在的経済成長力）を社会的インフラ整備によって高めることです。10年後、20年後の大阪の経済成長を見据えた政策の立案と実行を約束します。

経歴

平成6年3月 近畿大学付属高校 卒業  
平成10年3月 関西外国語大学 卒業  
平成10年4月 米国航空学・語学留学  
平成11年4月 株式会社北部衛生 入社  
平成27年12月 (一社)大阪青年会議所 卒業  
平成30年3月 自民党政治大学校なにお塾  
第8期 卒業

現在

平成20年～ 株式会社北部衛生 取締役副社長  
平成23年6月～ 大阪市清掃連合協同組合 理事  
平成24年2月～ 株式会社HDR 代表取締役  
平成24年2月～ (一社)関西広域事業団 代表理事  
平成25年8月～ 株式会社ノルテ 専務取締役  
平成28年1月～ (一社)大阪青年会議所 特別会員



# 川崎ひろき

かわさき

自由民主党公認

公明党推薦



HOME PAGE

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。)

## 投票日 ▶ 4月7日(日)

投票時間 ▶ 午前7時から午後8時まで  
定数 ▶ 1

期日前投票  
不在者投票

投票日に仕事や用事のある方は、4月6日までの午前8時30分から午後8時までの間（土曜・日曜を含む）、市区町村選挙管理委員会で期日前投票（又は不在者投票）ができます。なお、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

点字投票

視覚に障がいのある方は、点字で投票できます。投票所の係員に申し出てください。

代理投票

病気やけがなどで字が書けない方は、係員が代わって投票を記載する代理投票の制度があります。投票所の係員に申し出てください。

手話通訳

投票日に投票所において手話通訳が必要な方は、事前に市区町村選挙管理委員会に申し出てください。

選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられました!

年齢満18歳未満の子どもと一緒に投票に行くことができます。